

教育長日記 (平成29年12月21日)

青い空に浮かぶ 白い雲 130

—全国大会 優勝おめでとう—

東大和市教育委員会 教育長 真如昌美



第3回 全国ポピュラステージ
吹奏楽コンクール



全国大会 **優勝** おめでとう

東大和市立第三中学校吹奏楽部



—涙を堪えきれなかった日—

平成29年11月25日(土) 第3回 全国ポピュラステージ吹奏楽コンクール本選が世田谷区三軒茶屋にある昭和女子大学人見記念講堂で行われた。

当日は、私も電車を乗り継ぎ意気揚々人見講堂を目指した。ところが、渋谷に着くと地下の乗り換え口は人、人、人と東急田園都市線は事故で止まっていた。地上に出てもバスもタクシーも長蛇の列、同じ待つなら圧倒的に定員の多いバスが有利だと即断し、すし詰め状態のバスに乗車。乗車してすぐにどこで降りればよいのかと心配したが、しばらく行った所で「次は、昭和女子大学前～」、なんと運のいいことか。その上、人見講堂の入り口で東大和市立第三中学校の遊佐誠一教諭(吹奏楽部指導者)と吹奏楽部の生徒たちに出会い、「頑張れ! 応援しているからね!」と声をかけることもできた。

第三中学校吹奏楽部は、ゴールデンウィークにディズニーランドでの演奏を依頼され、さらに「東京都吹奏楽コンクール(東京都吹奏楽連盟と朝日新聞社主催)」では、金賞の評価を受ける等、以前から力量を高く評価された学校である。

夏の全国大会で、「代表金」に今一步の雪辱を期して、今回は「全国ポピュラステージ吹奏楽コンクール(一般社団法人日本吹奏楽普及協会と産経新聞社主催)」で優勝を目指した挑戦の日だった。

夏休みに、学校で練習する様子を見に行き、9月に行われた東京都吹奏楽コンクールを見に行っていた私にとっては、今回のコンクールも見逃せないものだった。

他県代表校の見事な演奏が次々と進み、最後に東京都代表、我が東大和市立第三中学校吹奏楽部の出番。熱血指導者である遊佐誠一教諭のもとで、洗練された三中吹奏楽部の生徒たちが、背中を伸ばし、間隔をそろえ、音もなく入場。遊佐教諭の腕が振られたそこから先は、もう夢の世界。

言葉で表現する事ができないほどの演奏と演技に、私はただ涙を抑えるばかりだった。

指導室長、教育長と、東大和市に2度勤務し10年目のこの年、初めて生徒と全国優勝を味わった。東大和市立第三中学校吹奏楽部全国大会優勝の日!



追伸 その後の私は、車に乗るたびにボリュームをいっぱいにして、当日の演奏を聴いている。もう何度聴いたことか...